

# サイジャーナル

月刊  
3-7-8  
第458号

日本サイ科学会 令和3年7月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569-FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048-FAX 095 (883) 6159
--	--	--	---	---

※6月20日(日)に予定されておりました通常総会、本部例会は緊急事態宣言の発令により、7月25日(日)に延期となりました。

## 七月通常総会・本部例会のお知らせ

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの本部例会からご参加願います。

日時 令和3年7月25日(日)

午後1時30分～2時 通常総会  
午後2時10分～4時40分 講演  
会場 北とびあ9階902会議室  
交通 JR京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)  
一般三千円 学生一千円

講演  
ESPやPK現象を脳波で  
説明する!

講師 志賀一雅氏

ESPやPK現象は現代科学ではそのメカニズムが十分に説明されないまま未科学現象として好奇の対象だけで片づけられています。しかし日常の生活ではESPやPK現象を頻繁に活用しているのですから、計測可能な脳波を介在させて現象の解明を試みてきました。

その結果、電離層にあるヴァンアレン帯のプラズマ振動によって発生する4種類の電磁波(7.8Hz、13.6Hz、19.8Hz、25.4Hz)と脳波に含まれる周波数とが共鳴したときにESPやPK現象の起きることが分かりました。ちょうどアカシックレコードのようにヴァンアレン帯が情報のクラウドになりエネルギーの供給源にもなっているようです。講演では実際に計測したいいくつかのデータをご覧いただきご討議いただきたく思います。

※志賀一雅氏とは自分で開発された脳波測定器で永年、多くのスポーツ選手、芸術家、瞑想家、能力者の脳波測定をされ、その独自の分析により、多くの発見をされ、論文も書かれております。また多くの有名な企業のスポーツチームのメンタルトレーニングにも貢献

## 今月号の記事

- ◎ 七月通常総会・本部例会のお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 創立45周年記念大会発表者募集
- ◎ 関西日本サイ科学会七月～十月研究集会のお知らせ
- ◎ 第43回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 第6回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ
- ◎ 令和元年9月本部例会の報告Ⅱ
- ◎ 第四五七回関西サイ科学会報告
- ◎ コロナ禍への対応とデジタル化の近未来について
- ◎ 関英男先生関連書籍の販売
- ◎ サイ(気)による念写像の物質化(その2)
- ◎ 心と生霊について

されております。気さくでお話も大変分かりやすい先生ですので、会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

◎ 志賀一雅氏のプロフィール  
1937年 東京生まれ  
1961年 電気通信大卒 松下電器入社  
1976年 東大工学部計数工学

科でα波研究  
1983年 松下電器退社 脳力開  
発研究所設立  
現在 日本サイ科学会理事、日本  
医療催眠学会顧問。  
著書 奇跡の『地球共鳴波動  
「8Hz」のすべて(ヒカルランド)  
他多数

「心を科学する博物館」と  
一般の御寄付御礼  
(6/10受領分まで)

金二万一千円也 久保田昌治 様  
金一万円也 千里 弘 様  
金一千円也 八幡 みわ 様

創立45周年記念大会  
発表者募集

今年は1976年の日本サイ科学会創立から45周年にあたりますので、10月23日(土)に北とびあ第一研修室にて、「創立45周年記念

大会」が開催されます。

前半は会員の研究発表の時間を設け、後半はシンポジウム(テーマは「サイと瞑想」)が予定されております。

会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは「サイと瞑想」に関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、オーブ、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構ですので、ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(2000字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます、通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※創立45周年記念大会での発表は

できないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。

「サイ科学 2020」最終頁の投稿審査規定をよく読んで、応募願います。

関西日本サイ科学会  
七月研究集会のお知らせ

政木「磁気治療器」の現在(いま)  
政木和三(まさき・かずみ)  
先生(元阪大工学部工作センター長)とのご縁に始まった私の現在

講師 北野 幸治氏  
きたの こうじ

日時 令和3年7月17日(土)

13:30~17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)

交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元

非会員三千元 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30~19:30)

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ科学会公式サイト「参加予約」フォームからお願い致します。

<http://adies.jp/kps/>

関西日本サイ科学会がスタートした1970年代後半から80年代初頭の研究集会では、自動炊飯器や湯沸し器、エレキギターなど数多くの発明品を世に出した政木博士が毎回参加しておられました。発明品の一つとして知られる「超強力神経波磁力線発生器」は3万台を超える大ヒットとなったものの、宣伝文句に効能が謳われたことが法に触れお蔵入りになりました。

しかし復活を望む声が多く、今回の北野講師が当時の製品そのままに復刻されたのは朗報です。初代発売時から政木博士とともに製造販売に携わった北野講師の実父や鐺射寺の中村和尚のお話など、

サイ科学会ならではの内容になる  
ことが期待されます。

◆ ◆

関西日本サイ科学会  
夏期放談会

日時 令和3年8月14日(土)

14:00～17:00

会場 まつむし音楽堂2F  
御堂筋線「天王寺」、近鉄南  
交通 大阪線「阿部野橋」で阪堺  
電車上町線に乗り換え「松  
虫」下車すぐ。

会費 会員、非会員3500円

◆ ◆

関西日本サイ科学会  
九月研究集会のお知らせ

コロナ禍の深層(仮題)

講師 井上 正康 M.D  
(大阪市立大学医学部名誉教授)

日時 令和3年9月18日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)

交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元  
非会員三千円 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30～19:30)

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ  
科学会公式サイト「参加予  
約」フォームからお願い致しま  
す。  
<http://ladies.jp/kps/>

◆ ◆

関西日本サイ科学会  
十月研究集会のお知らせ

数字で読み解くヒトとセカイ、  
ミライ

講師 難波 双六氏

(言霊予知術宗家)

日時 令和3年10月16日(土)

13:30～17:00(13:00開場)

会場 阿倍王子神社参集殿(2階)

交通 阪堺電車上町線「東天下

茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭

和町」駅から徒歩15分

・まつむし音楽堂から阿倍

野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元  
非会員三千円 学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30～19:30)

会費3500円 定員15名

※参加のお申込みは、関西日本サイ  
科学会公式サイト「参加予  
約」フォームからお願い致しま  
す。  
<http://ladies.jp/kps/>

◆ ◆

第43回宇宙生命研究分科会

第15回 UFO\*オーブシンポ  
ジウム

テーマ 宇宙人革命

宇宙人の存在は正に革命！哲

学思想面で第2コペルニクス革命

(地球人ひとりぼっち説から宇宙

人てんこ盛り説へ)をもたらすば

かりか、メドベット、ルッキング

グラス、量子金融システム等の宇

宙産業革命、更に文化芸術面

でも開星ルネッサンスを呼び起こす。

今回はその「宇宙人革命」をテ

ーマに愉しい饗宴(シンポジオン)

を繰り広げる！

日時 令和3年7月22日(木)

午前10時～午後4時30分

会場 北とびあ7階701会議室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

参加費 一般二千元

学生/サイ・サトル会員 一千元

宇宙人 0円(但し受付の要認可)

◆ ◆

第6回 占星学と運命創造学  
の研究分科会

日時 令和3年8月29日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階701会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤  
羽寄り)の階段を下り改札  
口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)  
一般 二千元 学生 一千元

※定員がありますので後述の★欄  
をご覧になって、ご参加予約願  
います。

※当日会場にて直接、現金にて  
参加費をお支払い下さい。

テーマ

占星学的数霊学と個人の運  
勢診断

講師 瀬尾 泰範氏

数霊学あるいは数秘術と呼ばれ  
るものは、ピタゴラス、プラトン  
やカバラ起源の西洋からきたもの、  
あるいは風水・気学や断易起源の  
中国からきたもの、ヒンドゥー教  
秘術起源のインドからきたもの等、  
様々な種類のものがあります。

診断の過程、診断法につきまして、  
それぞれ共通点やおおきな違

いもあります。

アストロハーモニックで開発し  
ました「アストロハーモニックチャ  
ート」もその診断には、数霊学的  
要素があり、各天体には0～9ま  
での数が対応し、才能・感性診断  
につきましても、周波数1～9の  
チャートのもつ意味、また周波数  
10以上のチャートに関しましても、  
特徴が現れております。

したがって、「アストロハーモニ  
ックチャート」の診断は、単なる伝  
統的に定められた診断解釈だけだ  
ない、アスペクトの理論も融合し  
たエビデンスと統計学に基づいた  
数霊学の診断になっております。

今回の分科会では、各参加者の  
「アストロハーモニックチャート  
β」も使い、講義診断致します。

また、延期になりました1月の  
分科会で配布予定でした、参加  
者の皆様それぞれの2021年  
9月からの月運チャート「アスト  
ロハーモニックチャートS」18か  
月分をお渡しして(1人分無料)、  
一か月ごとの詳細な先天運の波を

知ることにより、その対処法をア  
ドバイス致します。

また木星、土星、天王星、海王  
星、冥王星の2021年9月～  
2022年12月にかけて、それぞ  
れの星の星座運行による、環境運  
の見方と対処法も解説致します。

※昨年12月21日に創刊されました  
占星学のメールマガジン「アスト  
ロハーモニック通信」は毎週月曜  
日に配信しております。

内容は

- ・ 運命創造学に基づく指針
- ・ アストロハーモニックチャート  
による翌週の社会全体運診断  
(占星学的六曜)

- ・ 瀬尾泰範のブログ

- ・ 西洋占星学、ハーモニクス理論  
の基礎からのレッスン  
等です。分科会参加者にはすべて  
配信しておりますが、今回分科会  
に参加できない方も配信希望を欲  
迎致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp  
宛てに「占星学のメールマガジン  
希望」と書いて送信願います。

◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生ま  
れ。西洋占星学を40年以上研究、  
かつプロとして診断もし、70年代  
に英国のJogn M. Adey氏が提唱  
したハーモニクス理論を発展させ  
て、独自の「アストロハーモニッ  
クチャート」を使い、パーソナリ  
テイや才能、運勢等の新しい診断  
法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定で  
きる「サイポテンシャルメーター」  
を開発し、PK・ESP能力の養  
成も指導している。

「才能開発研究所」、「アストロ  
ハーモニック」を主宰、日本サイ  
科学会理事。

★既に分科会に参加されて、当会  
のホロスコープ(出生天宫図)  
をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人(ある  
いはご子息等)の月運診断チャ  
ートを当日診断に利用致します。

配付資料準備のため8月22日  
(日)までに「8月29日分科会参加  
希望」と書い  
office21@psij.mail-box.ne.jp  
宛てにメール送信いただくか、

FAX047-330-4091  
にFAX願います。

★初めてご参加の皆様

ご本人のオリジナル・ホロスコープ(出生天宮図)と「アストロハーモニックチャートβ」+月運診断チャートを当日配布して、診断に利用致しますので、「8月29日分科会参加希望」と以下の出生データをoffice21@psi.mail-box.ne.jp宛てに、または公式サイト内の「問い合わせ」フォームから8月22日(日)までに送信いただくか、FAX送信願います。

☆出生データ☆  
◎氏名  
◎氏名の読み方  
◎メールアドレス ◎電話番号  
◎西暦での生年月日

◎出生時刻(午前・午後○時○分まで分かれれば、より診断が正確になります)が、分からない場合は不明と記してください)

◎出生地(都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かれればベストです)↓こちらで緯度と経度を出します。



令和元年9月本部例会報告Ⅱ

脳波とヴァンアレン帯のプラズマ振動との共鳴について

講師 志賀一雅氏

ご存知かと思いますが、臨床用脳波計は、非常に沢山の電極を頭に装着します。標準的には32箇所付けるのですが、その半分位の電極で測定する場合があります。沢山の波形を見ながら、判定するということなんですけれど、そんなに本当に必要なのだろうか？



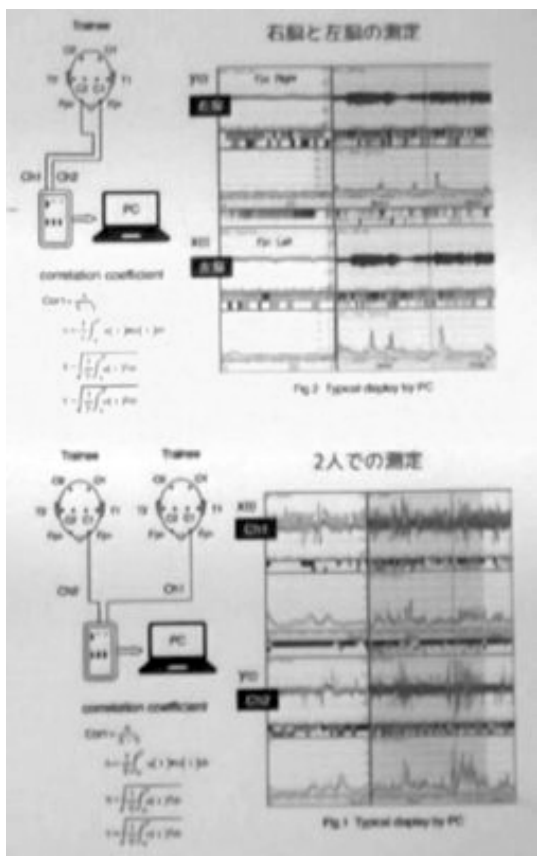
それは目的が違うので、臨床用脳波計の場合は、脳のどこの箇所

に不具合があるのかを見つけるためにマッピングします。沢山の電極を付ける必要があるでしょうけれど、私の脳波計は、脳全体がどういふふうにくまなく動くかというこの評価なので、2チャンネルで右脳と左脳を同時測定して、そのシンクロを見ていくことで、多少の議論が出来るのではないかと、と思います。

2チャンネルなので、相当コンパクトに作れるということもありますし、ローコストにすることもできます。そこで長い期間、2チャンネルの脳波に注目して、多く

の被験者を測定してきました。この図(上図)は一人の被験者の上が右脳の脳波、下が左脳の脳波です。これらの脳波のパワーを掛け算して、シンクロしているかどうかの指標にします。右脳と左脳がうまくシンクロしていれば、本音と建前が合致した答えを出すことになるかと思えます。

もう一つの評価は2チャンネルで二人の脳波を同時に測りましょう(下図)ということで、例えば学校の先生と生徒さんで気が合うか合わないか、ということもあるでしょうし、スポーツでいえば、



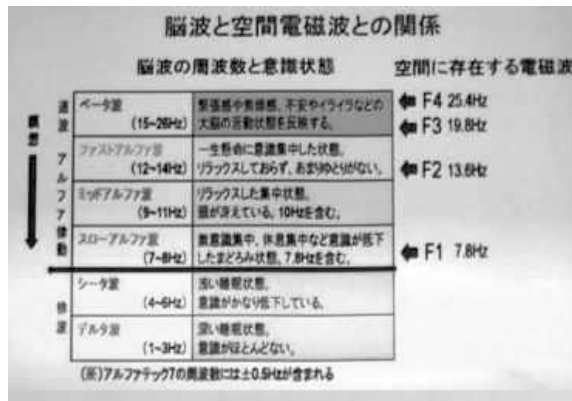
選手とコーチあるいは監督の脳波を同時測定して、シンクロしていれば、意気投合してうまく指導できるし、目的を達成できるだろうというような意味で、評価してきましたが、これがうまく当たりませんでした。

私はアスリートのメンタルトレーニングを随分引き受けてきましたが、正直に言うと、どのスポーツも本格的にはやったことがないのです。それでもマラソンの浅利純子選手が、脳波を活用してメンタルトレーニングを始め、2年後に世界陸上で優勝して金メダルを獲得しました。トレーニングの始めの頃は、監督と選手の脳波がシンクロしていなかったのですが、日頃選手が監督の指導に素直に従うようになると、シンクロするようになりました。

スキーマのジャンプの選手のメンタルトレーニングを頼まれました、選手に話を聞きますと、ジャンプをスタートする準備の段階で、ものすごい恐怖心が湧いて、緊張感でタイミンがずれてしまい、うまくフォームで飛べない、ということでした。

そこでメンタルトレーニングの

方法を伝えながら、選手と監督の脳波を測りました。そうすると最初は二人の脳波はシンクロしていなかったのですが、メンタルトレーニングを続けて行くうちに、二人の脳波がシンクロしてきて、結果として国体で優勝しました。



脳波の周波数による分類は国際的に統一されています。1秒間に15ヘルツ以上の波はベータ波、1秒間に7ヘルツから14ヘルツまではアルファ波ということにしようという約束事ですね。ただ、その

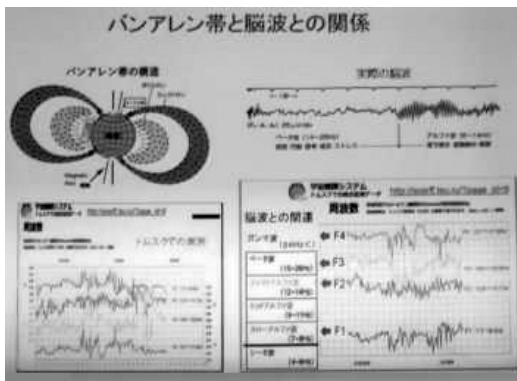
周波数の区分はあまり根拠はないのですよ。便宜上、その数字で切ったということですよ。

ただ私としては、アルファ波の7〜14ヘルツまでは倍くらいの幅がありますし、いろいろみると質的にも違いがあるので、周波数の低い方から、「スローアルファ波」「ミッドアルファ波」「ファーストアルファ波」の3つに分けた方がいいのではないかと、30年位前から提案しました。

6ヘルツより低い周波数は睡眠の脳波だということで、日常活動するときの脳波としては対象外になると思って、アルファ波をメインに調べてきました。

今日提案させていただくのは、実はこの脳波の波はどこから来るのか分からないのです。脳の中で大元の震源がどこなのか全く分からないのです。ランダムに振動しているものが、だんだん揃ってくるという考え方がメインですけれど、ちよつといろいろな状況の脳波を測ると、それでは受け入れ難いかな、なんかきつかけがあるのだろうと思いました。それで外部からのきつかけとい

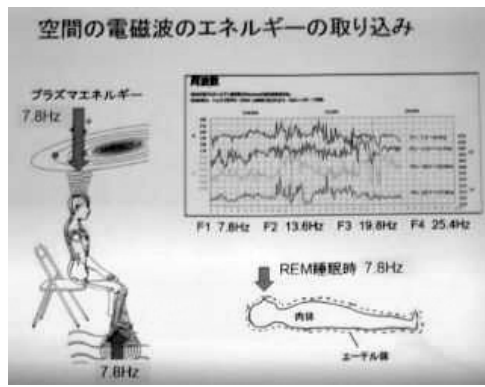
うことで見ますと、空間に存在する電磁波があるのですが、高周波の電磁波は人間の脳では応答できません。ところが、地球の1番外側の成層圏のところにヴァンアレン帯という電離層があるのですね。そのプラズマ振動がネットでも毎日報告されておりますが、4つの周波数があります。



低いのが7・8ヘルツ(F1)、高調波と称される13・6ヘルツ(F2)、19・8ヘルツ(F3)、25・4ヘルツ(F4)、こういう電磁波が、電離層から来ているのですよ。よくよくこれを対応付けてみます

と、面白いことに脳波と対応しているのですね。

F1の電磁波は、ちょうどスロークアルファ波を誘発するような周波数ですし、F2の電磁波はファーストアルファ波を誘発するような電磁波ですし、F3、F4はベータ波を誘発する電磁波に対応します。これはこれでそうかなと思います。これはちょっと面白いことにスキマが空いているんですよ。



ミッドアルファ波のところ、スキマが空いていて、講演冒頭でもお話ししました円周率を驚異的に暗記していたり、将棋の米長邦雄氏の詰め将棋での閃く瞬間は、

ミッドアルファ波なので、空間にない電磁波ですね。したがって、ミッドアルファ波は人間の脳固有の活動かな、と考えられます。人間の知恵というか、文化というか、自然を克服するというような発想から出てきたものかな、というような気もします。

逆に言うと、この低い周波数の7・8ヘルツに脳が共鳴するというのは、自然を大事にする日本の文化と脳が共鳴して、満足感を得るのかな、と思います。

西洋的な考え方だとそれから離れて自然を克服して、人間だけの文化を造るといふ、ミッドアルファ波の世界でしょうかね。これももちろん知恵があつていいのでしようが、ここに浸っていると、だんだん不具合が生じて来る、何かやっていると自然と離れている振動ですから、ストレスが溜まってきて、健康を損ねていくということになってるので、ときどきこの7・8ヘルツの振動や、13・6ヘルツの振動を脳に入れ込んだらどうでしょうか？これが古来東洋で伝わっているひとつの瞑想法です。こういう7・8ヘルツのひとつときをもつと、脳はいい状態に

落ち着く、そして日常はミッドアルファ波の脳波で仕事をしていけば、いいのではないのでしょうか。

アメリカでもやはり瞑想の良さを大切さを認める方向になってきて、「マインドフルネス」という言葉で瞑想の勧めをしています。それでは具体的に瞑想をどうするのかというと、日本の座禅を見習えということになるでしょう。既に文化として構築した7・8ヘルツの世界に入りなさい、ということですね。

ずっとそこに浸っているのではなくて、ある時間だけでいいのですね。例えば5分間瞑想すると、相当いい状態になりますよ、という考え方になると思います。

さてそこでちょっと脳から離れまして、この空間がどうなっているのかについて整理してみたいと思います。

ヴァンアレン帯はヴァンアレンという人が具体的に見つけ出したその功績を讀んで、その名前がついておられます。アポロ計画でロケットを飛ばすときに、メンバートして物理学者がいたのでしょうけれど、ロケットの中にガイガーカ

ウンターを積載しようと提案したんでしょか。できるだけいろいろな物は積みたくない中で、ガイガーカウンターの何のために積むのかというのを説得するのは相当大変だったと思うのですが、まあともかく積んで飛ばしたのです。

そしたらなるほど、最初にプラスの電荷層、その後マイナスの電荷層が分厚くあつたということが分かりました。ここから、ヴァンアレン帯の構造というのが考えられております。ではこれだけプラスとマイナスが対峙していれば、お互いに共鳴する、これはプラズマ振動といいますが、その振動の周波数を測ってみようということ、またロケットに積み込んで測ってみました。

1952年にシューマンは、計算して、1次(7・8ヘルツ)、2次(14・1ヘルツ)、3次(20・3ヘルツ)の周波数の電磁波が存在しているはずであると主張したのですが、この年代では確かめようがなかったもので、仮説のまままでいのですね。

アポロ計画の「エクスプローラ」を飛ばして、測ってみたら、なん

とスペクトルが観察されたのです。本当に7・8ヘルツがあったんですね。そしてその後、高調波の第2、第3、第4と上がります。

どういう目的か分からないのですが、ロシアのトムスクに宇宙監視センターがあるそうです。そこからネットで、毎日ヴァンアレン帯から来る電磁波の実測のデータが公開されております。

これをよく見ると、脳波の波形とそっくりさんなんです。だから脳波というのは、こういう空間の電磁波の揺らぎから生じたのではないかなと思いたいです。(続く)

### 第四五七回関西日本サイ 科学会研究集会報告

『地球外生命体』が人類の  
祖先だった!?

講師 上部 一馬氏  
(ジャーナリスト・作家)

日程 令和3年4月17日(土)  
会場 阿倍王子神社参集殿

講演内容

私たちは、果たしていつ、どこから来て、どこで生まれたのだろうか? 進化論が説くように類人猿から進化したのだろうか? 人類が始まって以来、永遠の課題だが、この謎を解く大きな発見がある。中国奥地ウルムチの2億5千万年前の地層から26センチの靴跡の化石が見つかったというのだ。しかもこの靴底には、2ミリ間隔に二重に縫われた痕跡がしっかり残っていた!

2億5千万年前と言えば、恐竜が跋扈していた時代だが、さあ、大変だ。これを履いていたのは誰だろうか? 類人猿が履いていたのだろうか? 考古学者たちは、頭が真っ白、たちまちパニックに陥った。

しかし、米国のアリゾナ州からも同じような2億年から6億年前の地層からも靴跡の化石が見つかっていることがわかった。こちらは、サンダルのような履物で、何と三葉虫を踏みつぶしているのだ。もはや、中生代に何者かが地球上を歩いていたのは明白である。

さらに1947年7月、メキシ

コのロズウエル市郊外にUFOが墜落、生きた宇宙人が捕獲されるという「ロズウエル事件」が起きた。この事件は、後に観測気球の破片の落下物とされ、うやむやにされてしまったが・・。

ところが、この宇宙人は米軍基地内に連れられ、科学者の前で尋問を受けた。ただ一人、マチルダ・オードネルという女性看護師にだけ心を開き、テレパシーで「銀河系や太陽系誕生の謎、そして、この宇宙を支配していた地球外知的生命体の存在、そして地球で、人類と共存していたスペースオペラ時代があった」ことなどを告げたという。

さらには、「生命の本質は、ISS-IBEであり、創造主そのものである」ことを明らかにした。これがいわゆる『エイリアン・インタビュー』で、最高軍事機密として米軍は隠蔽してきた。ところが、この文書が2007年に公開された。日本でも最近、翻訳刊行されたが、筆者はこの文書を入手、驚愕的な真相を知ったのだ。

このISS-IBEは、超微小知性体『ソマチッド』と酷似しており、あるいは「ソマチッド」そ

のものではないだろうか?

ところで、あなたは人間が死ぬとどうなるか。また、心臓を動かしているエネルギーは何か、自律神経はどこからエネルギーを得ているのか。生きているとはどういう状態なのか・・回答できるでしょうか?

研究集会では、約2億5千万年前すでに革靴を履いていた存在、「ハーモニー宇宙艦隊&銀河連盟」の現状などを明かしながら、前出の謎に迫っています。

当日は300点を超える映像を大型スクリーンに映写、超常現象の数々に接近することができました。想像を超える写真も多数公開され、その迫力に目を奪われました。なお、上部一馬講師著の写真集「日本を防衛するハーモニー宇宙艦隊&銀河連盟」がヒカルランドから発売されています(2千円税別)。

●講師のプロフィール

上部一馬(うわべ・かずま)

ジャーナリスト。作家。1954年岩手県陸前高田市に生まれる。



1977年明治学院大学卒業。学習研究社代理店勤務の後、(株)健康産業流通新聞社に入社。2000年からフリーに。2003年健康情報新聞編集長兼任。代替療法に精通。主な著書に「美肌革命」(ぶぶん書房)、「難病を癒すミネラル療法」(中央アート出版社)、「やつぱり、やつぱりガンは治る」(コスモ21)、「ガン治療に夜明けを告げる」(花伝社)、「奇跡の生還」(コスモ21)、「世界文明の起源は日本だった」(ヒカルランド)他多数。

## 「コロナ禍への対応とデジタル化の近未来について」

関西日本サイ科学会会長

和田 高幸

大阪府を含む10都府県では、5月に引き続き「緊急事態宣言」が発令された。延期されたオンラインピック、パラリンピックが目前だが、コロナ禍はいまだに終息しない。「給付金」や「時短」、「マスク」、「デジタル化」、「オンライン授業」、「ワクチン」・とさまざまな話題

を提供してくれたCOVID-19(新型コロナウイルス)ではあるが、行政の対応への不満やいわゆる「陰謀論」なども頻出、巷では一般論とは異なった意見も聞かれる。

行政の指示には従順な国民性をもつとされる日本人にとって、先進国群における「デジタル対応」への遅れは、もつぱら行政の責任ともいえるのであるが、この遅れを取り戻すためか「スマホ」や「インターネット」を通じての申告や決済が加速され、一部では混乱を招いている。さらに「スーパーシテイ構想」にもとづく「5G・6G」網の整備、自動運転、AIやロボットの多用、オンライン化、などデジタル化への目論見が、日本国民の福祉と幸福にどの程度寄与するのかわかりずである。

さて、関西日本サイ科学会では、「緊急事態宣言」を含むコロナ禍への対応要請とその影響を受け「研究集会」及び「分科会」の中止、延期を決定した事案もあるが、参加予定者の欠場により開催できない場合はともかく、基本的には実施することを建前としている。

あらゆる疾病や感染症への対応は、個人の責任においてなされるべきものであるというのがその理由であるが、会場には不特定の入場者が想定されるため、強制されるわけではないが、定員の制限、受付での消毒や検温などは実施している。したがって、本イベントへの参加については、個人の自由であることを明記しておきたい。



ところで、今後予測されるデジタル社会のメリットについても、ここでふれておく必要があるだろう。オンラインピック開催の大きな収入源(あるいは支出)となるTVの放映料についてはともかく、地上波や衛星メディアの視聴率に貢献する受像機の精細化(4K、8K)と大型化が進んでいるのは明らかだ。

有史最古の「シユメール時代」(それ以前の歴史は不明)の彫刻など、その時代の芸術品がもつ「目(眼)」の大きさから、人類(あるいはその祖先)の歴史が「視覚」主導型、つまり観察による「有視界飛行」であったことが推定されるので

あるが、今後も映像機器、あるいは映画やアニメなど映像関連ソフトが進化する余地は大きい。デジタル化により写真フィルムやレコードやカセットテープなどアナログ媒体のほとんどが消滅したに等しいが、「デジタル」情報は「0」と「1」の組み合わせ、どこまでも2次元(平面)である。したがって「厚み」がなく、薄っぺらいから情報量も少ない。そのためアナログ媒体はいずれ勢いを取り戻す可能性がある(アナログ支持者の方はご安心を)。

新聞や書籍などの印刷物(紙媒体)も、手ざわりのよさや「斜め読み」ができるといった特性はともかく、活字による紙の凹(へこ)みやインクの乗りが3次元の媒体として成立させている。つまり情報量が多く、それだけに奥行きが感じられるのだ。当然ながら、思考、思索能力も高まるだろう。ただ配信インフラ(インターネットなど)については、停電はもちろん事故や災害などに脆いので付記しておきたい。



故 関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア) . . . . .	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL) . . . . .	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

た陰陽サイ spin 対 (光子対) 群である。(2) 念写 (物質化) の進行: サイ (気) は空間に充満している。しかし念写実験に際しては、撮影者に関係した特殊なサイ・気 (ユング、統合的無意識) を集める必要がある。これには個性、カルマ、家族、民族、地域、人種等も関係している。他方念写像は、物質 (オーブ) と素粒子 (陰陽サイ spin 対) の集合体でもある。癖もある。これらはオーブ出現の状況をみれば分かる。(3) 初めに、撮影場所の選定が必要: サイ (気) が存在している場所。例えば聖地 (神社、佛閣等)、パワースポットなど。さらには密集した住宅地の街の上空、高速道路の上空、など。多少埃っぽい場所が良い。ただし、これらには、濃淡がある。(4)、(B) と (A) の間にある [マクロPK] によって念写が進行する。(B) は対象になるオーブ (物質、実体) でイオンボールとも言われている。(A) は被験者の意識 (意念) である。サイ (気) を集めるためには、(5) 湿度: 家庭用のキリフキで噴霧を造り、キリが消えたあと (1~8秒後) が良い。(6) 温度: 気温は14~16℃が望ましい。(7) 実験者自身の準備: 瞑想、呼吸法、催眠などで、脳波を7~8Hzに下げる事を、練習する。これらを揃えると、オーブの出現率は、普通の1/150から1/3にまで上昇する。ただし、実験中の注意事項として、(8) (B) の念写像 (オーブ) は白色 (マンセル色表示) で、各光の強さ等しい事。さらに (9) オーブ (念写像) の周りには、ノイズ状の微小オーブ (念球) が取り巻いていて、しかも白色である事。つまり、撮影者 (A) (能力者) から放出される陰陽サイ spin 対と、(B) の意識体 (オーブ) とが共振する (同調する) 事によって念写の形成が進行する。ただし、この時、オーブ周辺にあるノイズ状オーブ (白色、念球) の加入 (加算) が必要になる。

以上は、(A) から放出された意識体 (サイ・気) の視力によって、(B) の内部に、焦点 (目標) を定めて、(A) と (B) の同調、共振によって、念写像が形成・進行されることを、意味している、と思われる。

磁気テープに記録された清田さんのマイクロ念写の変化状況を、30年後に苗徹軍、佐々木茂美が複雑性科学のカオス解析を行ったところ、この変化は、低次元決定論的なカオス性がある

ことから、皮膚表面の2~3か所の経絡、またはチャクラが次元因子 (カオスを決める変数) となると推定された。また室内光としての電磁気波ノイズや太陽光が混入する場合には、次元因子がより高くなる (多様性を帯びる) 事が解った。また、他方、カオス解析結果の変化傾向曲線に正方向の変化と負方向の変化の有ることが確かめられた。これは念球 (光子、素粒子) の微分方程式 (シュレディンガー方程式) に虚数が含まれている為であり、このこと等により、変化・駆動因子は量子で有ることが推定できる。これらの実験結果の要点を纏めると次記になる。

### 2-1) 念球の出現状況

- ・不安定で脈動的、ランダム・パルス状 (時間的、空間的に) である。パルスの最大値にうねりがある。
- ・周波数は0.1~20Hz、速度は0.1~10.0cm/secで割合に遅い。生体内の体液のリズム程度。
- ・向こう側からやってきて、向こう側に行く。

### 2-2) 変化挙動

- ・意識的に、ある程度は、コントロールが可能。同期性は(-0.5~+2.0sec)。
- ・出現は間欠的である (生体内のリズム程度)。
- ・局部に集中しており、強い指向性を持つ。
- ・柔らかい丸みと厚みのある白色雲球状 (約1mm径)、渦巻き状である。

### 2-3) 物理的性質

- ・近赤外線領域に潜んでいる (活性化エネルギー、1,388eV)。
- ・出現は非局所、ランダムの。正と負方向 (虚数) 変化等の素粒子類似の性質がある。

### 2-4) 意識的な性質

- ・被験者の変性意識状態 (ASC) が光念球 (マイクロ・オーブ) を呼び込んでいる様子。
- ・変性意識状態 (ASC) によってコントロールできる、と判断している。
- ・イメージの指示に従って、マクロPKとして存在し、移動する。

ご指導戴いた品川次郎先生に、お礼申し上げます。

# サイ(気)による念写像の物質化(その2)

栗田 慶祐

## 1) サイ(気)の視覚について

予め瞑想法、催眠法、呼吸法などを用いて脳波を7~8Hzに下げる事を試みる。これに成功したら、「透視」ということで、両眼に目隠し(マスク)をして、非肉眼で外部の事物を見る事を試みる。肉眼以外には視覚はないので見える筈はない。しかし、心の役割を究明し、また「サイ(気)に視覚を与える為に」という事で、幾度も、幾度も練習を重ねる、——すると、無意識層からサイ(気)が外部に放出されて、これが体外の空間にあるオーブ(依り代)に付着して、意識体を形成して外部の事物を見ることになる。——ただし三日月型の念写像の画像の解析から得られたサイ(気)は陰陽サイspin対(光子)であった。

一例として、山下裕人さん(高2時代)の透視の実験結果を述べる。実験によると、体外に放出された意識体(サイ・気)には、視覚の能力(ほぼ99%が可視可能)の有る事が分かった。例えば、(1)見え方：額または脳裏に平状のスクリーンが出来、その上にサイ(気)の光が向こう側からパーンとやってくる。その上に事物が部分・部分に分かれて写される。或る事物を見ようとすると、意識が働いて、その事物に焦点が定まり、見えることになる。(2)心身が疲れている時、調子が悪いと感ずる時は、ターゲット(事物)はぼんやりして見えにくい。しかしスクリーン(照射面)は、はっきり見える。(3)照射面が明るいほど、よく見える傾向がある。つまり、暗いとよく見えない。この時の閾値は0.1Lux.である。(4)色による知覚時間の相違：何色を見るかによっても認識できる時間は異なる。(5)早いのはオレンジ並びに緑色の時であり、遅いのは白色の時である。それらの中間にうす黄色、黒色等がある。また色紙を置く台紙の色の影響を調べたが影響はなかった。つまり、割合に狭い部分に焦点を合わせて見ている(透視している)。(6)空間(ひろがり)としての透視可能範囲は、被験者の前方に、ほぼ三角柱状に

存在している。これは割合に短小である。例えば、両手を広げれば届く程度である。(7)文字や絵を(透視したものを)手書きで複写する。しかし、手書きの途中で(透視した)ターゲットを、持ち去ったとき(多分、記憶)は、補色が現れる。(7)両眼で物を見る時、私たちは、目を動かさなかつても、眼球は意識とは無関係に絶えず動いている。つまり眼球の無意識的な振動によって物を見る事が出来ると言われている。透視の場合には、頭を動かさなかつて、見る事が出来るのであろうか?を調べた。目隠しをして、頭を椅子の背に固定して、机の上にターゲットを置いて、透視を行う。次に両者をゆっくり動かして透視を行う。検討の結果、いずれの場合も、完全な透視(ほぼ99%)が可能であった。(8)以上から、体外に放出された意識体(サイ・気)に視覚がうつり、その意識体が事物を見ている、と思われる。以上から判断すると、透視の場合、視覚の媒体になっているのは、単なる電磁波ではなく、また超音波では無いと思われる。今後の、サイ(気)の視覚の本質の究明が望まれている。

## 2) 念写像(実像)の形成

三日月型の月の動念写の場合には、変性意識状態(ASC)付近になった能力者(A)から放出された意識体(サイ(気))が、体外にあるオーブ(B)に働きかけて念写像になる。そして、(A)と(B)との間のマクロPK(念力)つまり同調、共振によって念写が形成・進行することになる。つまり、放出された意識体(サイ・気)が持つ視力で目標物を見つめながら、実体化を進めている、と推定される。

一例として、清田益章さん(少年時代)の場合をみる。光子群(ミクロ念球、念球)として、体外に放出される意識体の性質は次記である。(1)念球の実現：透視の場合と同様に、念球(ミクロ念写)を扱う。この時、体外に放出される意識体(サイ・気)は球状化(直径約1mm)し

てもいいのです。言いたいことをいうことで心が空になり、ストレスを解消する。そして新たな心で相手に寄り添える。それが重要です。

心に葛藤があると、しかも長い年月ため続けられなさら、心身の不調のもとになります。誰かから生霊(悪い思念)を受けるだけでなく、自分で自分を傷つけることになります。

先祖も心配して苦しみ、心身の弱い部分に病気となって表れます。たとえば相談に多いのが、誰かの介護をしている人からのものです。介護しながらストレスをためることで、自分も介護が必要な体になってしまうケースがよくあります。最初は難しいことかもしれませんが、介護できる幸せをかみしめ、先祖や周囲の人々に感謝する。そして辛いときや大変なときは、周囲に協力を求めたり、言いたいことをいったりしていい。

家族ががん家系だからと気にする人も多いですが、遺伝よりも大きく影響するのが本人の生き方だと、私は思います。人間関係を大切に、いつも心を穏やかに過ごす人は、健康で幸せな人生を送るはずで。

人生は死ぬまで修行。私はそう思っています。感情の動物として生まれてきた道を、自分の心に正直に、まっすぐ生きることです。自分らしく生きていけば、おのずから先祖や周囲への感謝の心がわいてくるものではないでしょうか。

私は現在80歳。自営業で毎日健康に働かせていただいています。朝に夕に、命をいただいた先祖様に感謝の祈りを捧げ、家族をはじめ、人生で出会った人々の幸福を祈っています。それは義務でもなければ、誰かのためでもありません。私自身の心の中から自然に湧いてくる気持ちや天に伝えているのです。

### ●人生の本当の心友について

病院に行くと、ストレスが心身の不調の原因と言われることがあります。私も同感です。お医者様の見立てでストレスと判断されるよりも多くの方が、実際にストレスによって心身の健康を奪われているのではないのでしょうか。

肩こりや頭痛といった不調の多くは、人間関係から発生するストレスの一種ではないのでしょうか。自分は気づいていなくても、相手のスト

レスを受け、自分にもストレスがかかっているのです。

ストレスの原因は一人ひとり違います。でも基本の解決法は共通なのではないかと思えます。男女関係なく、本当に心を許して話し合える心友をもつことです。互いに秘密を守り、信頼関係に結ばれた付き合いで、心を空にする時間が必要なのだと思います。心を空にする大切さを、私は様々な人生経験の中で痛感してきました。

私自身80歳になりますが、おかげさまで健康で自営業を営んでいます。健康はお金では買えません。心穏やかに生活し、調和の心で人間関係を築いていくこと。心友と語り合う時間を楽しむこと。感謝と奉仕の心で生きること。そうしていれば、命ある限り健康な毎日を過ごしていけると思っています。

### ●世のため人のために尽くす

高齢でも健康な人は、よくお墓参りをしています。ボランティアに熱心な人も多いです。そのように感謝の心を持ち、人に尽くすことによって、多くの素晴らしい出会いを得ることができ、より楽しい人生が過ごせると思うのです。

先祖が地域に奉仕し、本人も先祖に感謝して社会に尽くすこと。これが人生の基本であり、道しるべだと思います。自分にできる奉仕をすること。恵まれない人を助けることで、自分の生命力も伸びるように私には感じられます。

この生き方こそを徳としてまっとうしていけば、次の子孫も徳をいただき、大難は小難になると思っています。命をいただいた父母に感謝し、孝行することで、目に見えないご先祖様がいろいろな面で助けてくださると信じています。

私は成功を、自分のあり方だと考えています。世のため人のために活動すること。そうやって徳を積んだ人が人生の成功者なのだと思います。

健康も幸せもお金では買えません。でも自分自身の徳を積むことは誰にでもできます。世のため人のため、心穏やかに尽くす。そうやって積んだ徳が、先祖、子孫、周囲の人々、そして自分自身を健康に幸せにし、真の成功へと導いてくれるでしょう。

名もあげておきます。

#### ・前立腺がん

心から見た場合、女性からの憎しみや怒りが原因となるケースが多いようです。相手の女性に対して、毎日「お許してください」と祈り、人生に気づきを与えてくれたことに感謝することで快方に向かうでしょう。

#### ・肺がん

女性からの念は左側、男性からの念は右側に表れます。がんでなくても、長い年月の間に胸の痛みが表れます。相手が心から穏やかになれるよう祈ることが有効です。

#### ・乳がん

左側の場合は、母親、または配偶者と親しい女性などに自分が憎しみをもっている場合に表れるケースが多いです。

右側の場合は、父親や浮気をした夫などに怒りや憎悪を感じているとき。悪いのは相手だという気持ちを捨て、心から詫びと感謝を念じることです。

#### ・すい臓がん

身内間での争いによってもたらされることが多いです。身内との争いはこじれやすく長引きやすいものですが、心を入れ替え、詫びて祈ることで症状が軽くなっていくはずですよ。

#### ・胃腸の病気

相手に対して不平不満を心の中に溜め込んでいることから起きやすいです。胃腸に不調を感じたら、自分の想念のあやまちに気づき「お許してください」と祈りましょう。

#### ・肝臓の病気

お酒を飲まないのに肝臓の調子が悪いという人は、怒りっぽい人が多いようです。怒りを溜めず、感謝の心で生きることによって不調が軽減するでしょう。お酒を飲む場合、適量を楽しむ飲めば不調を呼び寄せにくい。ストレス解消など、マイナスの思考で飲むと心身、特に肝臓に負担をかけると思います。

#### ・子宮の病気

女性同士が争うことで、両者の子宮に悪影響が及ぶと考えられます。

#### ・目の病気

誰かが自分に強い怒りや憎しみを発したとき、目が急に充血したりかすんだりすることがあります。これも左目が女性から、右目が男性からの思念です。

この他にも生霊によって引き起こされる様々な影響があります。同時に、先祖が助けを求めている場合、メッセージを伝えてきている場合もあります。医学で解決できないことがある。目に見える世界だけで説明できないことは多い。そして、生霊や先祖の霊が気づきを与えてくれていること。このようなことに気づいて、正しく交流することで、健康で和やかな人生をまっとうできるのだと感じています。

### ● 40年間の心の勉強から

40年間、無料で人生相談にのられていただいたことで、たくさんの出会いがあり、魂のふれあいがありました。多くのことを学んできました。

心身の不調の解消はもちろん、願いを叶えるためにも、相手に寄り添って詫び、感謝し、相手の幸せを心から祈ること。どんなときでも、この基本は変わりません。

ただしこれは、自分の気持ちを押し殺したり、我慢したりすることではありません。

争いごとはいけないということではないのです。言いたいことをいい、ときには争うことも必要です。溜め込んだり、自分をごまかしたりすることのほうがいけません。

アメリカの医学雑誌に興味深い記事がありました。他人から見れば喧嘩もせず仲の良い夫婦でも、どちらか一方が言いたいことを我慢して喧嘩を避けている場合。表面上は穏やかでも真に幸せな人生とはいえず、心身に不調をきたして短命になることも多いということです。

当然のことだと思います。何度でも繰り返しますが、相手に詫びる、感謝するということは、心からしなければ意味がありません。喧嘩をし

る本人です。悪い想いは悪いことを呼びます。長く心の中に持ち続け、人に発するようなことがあると、周囲に負の連鎖を及ぼします。悪い念にとりこまれた人の先祖は心配し、あの世で苦しみ、それがまた現世で悪影響を引き起こします。仕事も家庭もうまくいくはずがありません。努力したとしても、自分自身の悪い念が人生の方向を決めてしまいます。そこから脱出するためには、本人が気づくしかないのです。

悪い念を受ける側にとっては一方的なことですが、送る側でも自分のしていることを認識していない場合があります。気づけば、そして、誰かを妬んだり恨んだり憎んだりすることが、自分自身を負のオーラに包むことになることがわかれば、状況を変えることができます。

しかし、悪い思念に入り込んでいる人が、自分や周りを客観的に見ることは簡単ではありません。無意識であっても争いを続けることは、悪念を発した人、受けた人、両方の心身を害し、不幸に向かわせてしまいます。

心身の不調に悩み、大学病院で数々の検査を受けても原因がわからない人はたくさんいます。その多くは人間関係が原因だと考えられます。

40年間、無料人生相談として全国の人々の話を聞いてきた結果、実に80%程度の人が、人間関係が原因と思われる痛みやめまい、しびれなどに悩んでいます。医者はそれをストレスといいますし、それは正しいでしょう。けれどストレスの原因は一人ひとり違います。そして西洋医学の薬では根本的な解決はできません。ストレスの原因を解消しないかぎり、悩みから解放されることはありません。

頭痛や膝、腰の痛みは、誰かからの悪念が蓄積して表れることが多いです。そのままでは一生苦勞することにもなります。南極や北極の雪のように、静かに降り積もって、とける間もなく注がれ続けることで蓄積していく一方です。

受ける側にできるのは、その事実早く気づいて、相手に心から寄り添うことです。食事でもしながら歓談するのもいいでしょう。自分は悪くないという時は、そんなふうな攻撃を受けていることすらわかりにくいものです。原因不明の心身の不調が続くときには、意識してみるといいでしょう。必要なら、見えない世界とつ

ながる人に相談してください。

そして、生霊が影響していると気づいたら、自分が悪くなくても相手に詫びて、互いの想いを水に流すことが大切です。相手の幸せを願って「ごめんなさい」と詫び、「ありがとう」と祈り続けます。「ありがとう」という感謝の想いは、いついかなるときにもよい影響をもたらしてくれる最強の幸運ワードです。日々、声に出すといいでしょう。

このようにアドバイスをすると「悪くもないのに謝りたくない」「生霊を送る人に感謝なんてできない」という人が少なくありません。「悪いのは相手」。そう思っているかぎり、心身の不調は続きます。相手からの悪念は止まらないうえ、自分自身も悪念を発してしまうからです。

どちらが悪いではなく、自分が不調から解放されるために何ができるか。できることを実行して、1日でも早く心身の健康を取り戻したほうがよいはずです。

## ●生霊の影響を見分けるヒント

一般的に高齢になるほど、心身の調子を崩すことが増えます。加齢によってどうしても仕方ないこともあります。同時に、生霊の影響を受けやすくなるからだと考えられます。

人は年を重ねると、身体は弱まる一方で思念の力が強くなります。人間関係のトラブルは、同年代同士で起こることが多いことを考えると、高齢になるほど知人からの思念を受けやすい、つまり生霊と関わりリスクは高まるということです。

とはいえ、一般の人は、念を発しても受けても最初はなかなか気づけないと思いますので、見分けるヒントをあげておきます。

ちなみに私自身の経験では、相手の念が強力なときは、血圧が上がり、薬がまったく効きません。その他、誰かと争った後に肩甲骨が痛んだり、違和感があったりするのは生霊の影響であることが多いです。女性からの念は左側、男性からの念は右側に表れます。

仕事の疲れは一晩休めばとれますが、生霊を受けると身体の疲れやだるい状態がずっと続きます。

生霊によってもたらされやすい、具体的な病



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 心と生霊について

九州日本サイ科学会会長 森安 政仁

### ●生霊と血圧の関係

心の研究を40年続けてきた結果、今でも日々、新たに気づくことがあります。

たとえば1年間毎日、朝、夕方、1日3回血圧を測ってきた変化について、身体の調子だけでなく、ストレスが大きく関係することを発見しました。特に、人から悪い念を受けていると、身体に大きな変動が表れます。

妬みや恨み、助けてほしいとすがり気持、怒りや憎しみなどは、それを想う人はもちろん、受ける人にも影響を与えます。人の念にはパワーがあるからです。そういった思念が、いわゆる生霊と呼ばれるものです。

受けた人は胸の苦しさ、頭痛や肩こり、手のしびれ、腰痛などを感じます。身体全体がきつくてだるくて、仕事も手につかない状態になることさえあります。

これは私自身の経験でもあります。生霊を受けたことで身体と心に様々な変化があり、思い余って知己であるふたりの霊能者に霊視をお願いしました。想像通り、ふたりは同じ人物の名前をあげたので、私はその知人から「孤独から救ってほしい」という念を送られたことが心身の不調の原因だとわかりました。

私は念を送ってきた相手に心の中で詫言ながら祈りを捧げました。私自身が相手に何かしたわけではありません。そんなことは関係なく、相手の心に寄り添い、相手を心から想って詫言びて、相手の心が穏やかになるよう祈る。それしかないのだということが経験からわかっています。

人の気持ちを無理やり変えることはできません。その人自身が気づくしかない。自分自身で変わるしかありません。私にできるのは、詫言びて祈り、相手が自分自身の心と向き合えるよう気づきをもたらすことだけです。

ここで、生霊が私の血圧に及ぼしたことを記録しておきます。

相手の念がきてから2～3時間で、血圧が20～30ほども高くなります。そこで相手に詫言びの祈りを捧げると、約3～4時間ほどで少しずつ血圧が下がっていきます。この状態が偶然ではなく、平均的に起きることを1年間の観察の中で学びました。

私は、祈りによる影響で生霊と死霊が見分けられることに気づきました。身体や肩の痛みなどを感じた場合、それが死霊の影響であれば、祈ることによって数分後に消えていきます。

生霊の場合は、祈っていると薄赤いオーラが見えます。それが消えるまで祈り続けることで、相手の念が消えていき、心身の不調はそこから半日から1日くらいで軽くなるようです。

### ●生霊は送る本人にしか消せない

人間関係とはいかに難しいものか。自分にはそんな気がなくても、相手から悪い思念を送られることがあります。もちろん、送られるのがいい思念の場合もあります。相手の心次第。だから一筋縄ではいかないのです。

悪い念は、送られた側だけに影響するはずがありません。念、つまり想いの影響を一番受け